


JMT杯奈良県U-16ユースサッカー2026選手権大会 大会要項

- (1) 名 称 JMT杯 U-16奈良県ユースサッカー2026選手権大会
- (2) 主 催 一般社団法人奈良県サッカー協会
- (3) 後 援 奈良県教育委員会
- (4) 主 管 一般社団法人奈良県サッカー協会2種委員会
- (5) 協 賛 (株) J-マシントレード
- (6) 期 日 抽選会 2026年5月10日(日)
大会 予選ラウンド: 5月24日(日)~8月23日(日)
決勝ラウンド: 準々決勝 8月30日(日) (フットボールセンターB・ヤタガラス)
準決勝 9月6日(日) (ナラディーア・ヤタガラス)
決勝 9月13日(日) (フットボールセンターA)
- (7) 会 場 県内高等学校グラウンド、フットボールセンター、ヤタガラスフィールド、ナラディーア
- (8) 参加資格
- 1) (公財)日本サッカー協会に2種登録した加盟チームであること。
 - 2) (公財)日本サッカー協会に個人登録を完了した者であること。
 - 3) 年齢は、2010年4月2日以降に生まれた者とする。
 - 4) (公財)日本サッカー協会より「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3・4種年代のみとし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - 5) チーム編成において合同チームを編成することができる。
 - 6) チーム編成において複数チームを編成する際は、各チームが11名以上であること。
 - 7) 同一チームによる複数チームの参加に関して、それぞれのチームにチーム所属長が認めた引率責任者(高校生以下は除く、また高体連チームについては顧問に限る)及び審判員(主審業務については3級以上であること)を有すること。
 - 8) チームの所属長の出場承認を受けた者であること。
 - 9) 参加資格違反やその他の不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (9) 競技規則
- 1) (公財)日本サッカー協会「競技規則2025/2026」「競技規則2026/2027」による。
 - 2) 大会当日における選手エントリーは20名とし、試合当日のエントリーとする。
 - 3) 複数チームとして出場するチームは、複数チームエントリー表をチーム代表者会議時に提出すること。
 - 4) 試合出場に際して、2011年4月2日以降に生まれたものは、11名中5名まで出場できる。
 - 5) 交代は、9名まで認められる。
 - 6) 交代回数は3回までとする。但し、ハーフタイムの交代は交代回数に含めない。選手交代は交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)なお、ハーフタイムでの選手交代は交代回数には含まれないものとする。
 - 7) 延長戦での交代回数は3回の使用不使用に関わらず、1回のみとする。延長戦に入る前のインターバルおよび延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数には含めない。
 - 8) 脳振盪(疑い)を受傷した選手が出た場合、当該チームに1度だけ通常の交代枠とは別に1名の交代枠を与える。その場合、相手側にも通常の交代枠とは別に追加の交代枠が1名与えられる。これらの交代は交代回数制限に含めない。
 - 9) 脳振盪(疑い)によってチームに与えられた追加の交代枠はいつ使用してもよい。
 - 10) 試合開始30分前までに所定のメンバー用紙3枚を会場本部に提出後、選手証の確認をうける。複数チームにおいては提出された、〈様式2〉複数チーム参加申込表の確認も同時にうける。なお連絡なく提出されない場合は棄権したものとみなす。
 - 11) MCMは実施しないものとする。
 - 12) 大会使用球は2種委員会から支給されたボール(同じ種類であれば可)を使用する。

- (10) 競技方法
- 1) 予選ラウンドは1回戦制として、複数ブロックによる予選ラウンドを行う。予選ラウンド及び決勝ラウンドに関する詳細は参加チーム数が確定次第、2種運営委員会で協議した後に「JMT杯 U-16奈良県ユースサッカー2026選手権大会レギュレーション」を定め、参加チームへ連絡を行う。原則として参加チームが24チーム以下の場合は予選ラウンドを4ブロックで実施し、各ブロック上位2チームが決勝ラウンド進出とする。
 - 2) 試合時間は予選ラウンドが70分(35-10-35)、決勝ラウンドは80分(40-10-40)とする。
 - 3) 各リーグにおける勝ち点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。順位は(i)勝ち点、(ii)得失点差、(iii)総得点、(iv)当該チーム間の対戦成績の結果とする。(v)フェアプレーポイントを順次考慮して決定する。それでもなお同点の場合は抽選とする。
フェアプレーポイントは、
イエローカード1枚目(警告)：マイナス1点
1試合で同じ選手がイエローカード2枚目(退場)：マイナス2点
レッドカード(一発退場)：マイナス4点
イエローカード後のレッドカード：マイナス5点
として加算する。
 - 4) 予選ラウンドにおいて不戦敗が生じた場合、不戦勝のチームの勝ち点を3、不戦敗のチームを勝ち点0とする。得失点差については、不戦勝チームには4点を加え、不戦敗チームからは4点を減ずる。
 - 5) 準々決勝よりトーナメント方式とし、勝敗を決しない場合はPK方式によって決める。ただし、決勝においては勝敗を決しない場合は20分の延長戦を行い、さらに勝敗を決しない場合はPK方式によって1位、2位の順位を決める。
 - 6) 試合中に退場を命じられた者は、次の1試合を出場停止とし、それ以降については、規律委員会の指示に従う。
 - 7) 大会において、2度の警告(累積)を受けた者は、次の1試合を自動的に出場停止とする。ただし、決勝ラウンドには警告を持ち越さない。なお本大会で受けた累積警告および退場による出場停止は原則として本大会においてのみ消化するものとする。
- (11) 参加確認
- 2026年4月30日(木) 17:00までに下記Google Formより回答をお願いします。
*不参加の場合も必ず回答をお願いします。
- URL: <https://forms.gle/SiwPLUAFZzt7BbFj8>
- 
- (12) 抽選会・代表者会議
- 日時：2026年5月10日(日) 19:00開始(18:30～総会)
場所：いかるがホール研修室3、4
- (13) 参加費
- 1チームにつき、7,000円を(一社)奈良県サッカー協会に振込にて徴収する。
- (14) 参加申込
- 2026年4月30日(木)～5月9日(土)までにJFA KICKOFFより大会選手登録のエントリーを済ませておくこと。また、2026年5月10日(日)の抽選会時に所属長印のある申込み用紙を提出すること。
- (15) 表彰
- 1) 1・2・3位を表彰する。
 - 2) ベストイレブンを表彰する。
 - 3) 上位4チームの中からフェアプレー賞を表彰する。
- (16) その他
- 1) 競技にかかわる役員は、参加チームに割り当てられるので、協力すること。
 - 2) 参加チームは、グラウンドの確保に協力すること。
 - 3) 大会実施委員会事務局は奈良県立五條高等学校内に設置する。
事務局住所 637-0092 奈良県五條市岡町1428
電話 0747-22-4116 奈良県立五條高等学校内 中本雄大
 - 4) 不可抗力による試合の中断および中止の判断は、主審・会場責任者で協議し決定する。試合が中止された場合は、再試合を原則とするが、2種運営委員会の判断で残り

時間の消化により試合を成立させることもある。なお、予選ラウンドは中断時点で後半25分を経過、決勝ラウンドは中断時点で後半30分を経過していれば、試合の成立を認め再試合は行わない。

<申し合わせ事項>

- (1) 複数チームにおいて新入部員を追加登録する場合、〈様式2〉複数チーム参加申込表に新たに選手を追加し、〈様式2〉を2種委員長および各会場長に試合当日までに提出すること。
- (2) ブロック分けについては各チームのトップチームの高円宮杯U-18サッカーリーグ2026NFAサッカーリーグにおける所属カテゴリーに基づいたポッド分け抽選により行う。
- (3) 奈良県北部のいずれかに警報が発令された場合には、試合開始時刻の3時間前で判断すること。各ブロック長の協議の上、延期もしくは一部の試合の実施を検討する。
- (4) 警告・退場、出場停止の確認については2種審判委員会が管轄し、各ブロック長と連絡をとることとする。
- (5) 予選ラウンドが成立しなかった場合でも、終了した試合の公式記録は有効とし、退場による未消化の出場停止処分は懲罰規定に則り、消化されなければならない。
- (6) 本大会の実施要項に記載されていない事項については、2種運営委員会を開催し審議を行う。
- (7) 原則、7月および8月に試合を実施しないものとする。やむを得ず7月および8月に試合を実施する場合は、早朝や夕方以降に時間設定をするなど、暑熱対策に万全を期すこと。
- (8) 棄権したチームの成績の取り扱いについて、各ブロックにおいて所属チームが棄権したときは、すべての成績を最終成績から削除する。しかし、警告や退場など規律に関わる部分は削除されない。
- (9) 高体連所属チームの引率責任顧問の帯同について
高体連所属チームの引率責任に関する規則は、高体連で定められた規則に準ずる。

以上